

技術名称：耐摩耗性路面標示材 ARライン

申請者名：株式会社キクテック西日本支店 広島営業所

技術部門（主）：長寿命化部門

登録
区分

区分3：活用促進技術

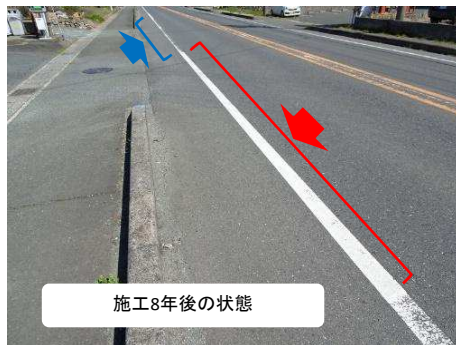
区分2：試行段階技術

区分1：開発・改良支援技術

■技術概要・ポイント（写真・図面等を適宜貼付）

アスファルトやコンクリート路面に施工された路面標示用塗料は、通過車両のタイヤによる摩耗や自然環境による劣化の影響により徐々に消えてなくなる。本製品は、特殊骨材（硬質セラミック骨材）等を含有させて材料全体の強度を改良した路面標示材である。特に一般的な路面標示材に比べて、耐摩耗性に優れている。

また、路面標示用塗料3種1号のJIS規格に適合し、従来から使用されているスリッター式施工機で施工が可能である。



■公共事業における施工・活用方法

一般路面標示材（3種）と同じ溶融釜・施工機を用いて施工が可能である。

■適用条件等（自然条件・現場条件等の活用上の留意点）

適用事業

1. 道路
2. 河川
3. ダム
4. 砂防
5. 港湾
6. 海岸
7. 下水道
8. 公園
9. その他
10. 全般

①自然条件

- ・雨天や降雪時、及び外気温が5℃以下の場合、施工を行わない。

②現場条件

- ・融雪剤が散布されている路面は、水洗い後に施工するか施工の時期を発注者と協議し調整すること。
- ・新設アスファルトの場合は、油分やレイタンスを除去するため、アスファルト敷設後、2週間程度期間を空ける。

③活用上の留意点

- ・施工（溶融）は、180～220℃の温度範囲内（適正温度）で行う。
- ・プライマーは、散布後充分乾燥させること。

■技術の成り立ち

- ・本製品は、「路面標示用塗料3種1号」の品質に適合している。
- ・特殊骨材等を含有させた配合により耐摩耗性が向上し、路面標示の長寿命化が図られる。
- ・塗替え回数が低減できるため、交通量が多く施工が難しい場所での作業者の安全性向上、周辺住民への負荷及び渋滞等による経済損失を低減できる。

開発 体制等

1. 単独
2. 共同研究（民民）
3. 共同研究（官民）
4. 共同研究（民学）

開発会社：株式会社キクテック

販売会社：株式会社キクテック

協会：

副部門（副次的効果）

部門

技術名称：耐摩耗性路面標示材 ARライン

申請者名：株式会社キクテック西日本支店 広島営業所

■活用の効果（技術部門（主部門）のアピールポイント）

※従来技術名（一般路面標示材）

項目	活用の効果			発現する効果	
				申請技術	従来技術
経済性	向上 (21%)	同程度	低下 (%)	従来技術と比較して特殊骨材等を使用した路面標示材となるため、材料費は効果となるが、ライフサイクルコストは向上し経済的となる。	一般的な路面標示材のため、申請技術と比較して材料費は安価となる。
工程	短縮 (%)	同程度	増加 (%)	従来技術と同程度の工程	路面標示用塗料(3種溶融)の施工工程
品質・出来形	向上	同程度	低下	従来技術と比較して、耐摩耗性が向上したため、路面標示としての視認期間が長くなる。	申請技術と比較して、耐摩耗性が低いため、路面標示としての視認期間が短い。
安全性	向上	同程度	低下	従来技術と比較して塗替え回数が減少し、交通規制の回数が減ることで作業時の事故リスクが低減する。	塗替え回数が従来と変わらないため、交通規制の回数も変わらず作業時の事故リスクが高くなる。
施工性	向上	同程度	低下	従来技術と同程度の施工方法	路面標示用塗料(3種溶融)の施工方法
環境	向上	同程度	低下	従来技術と同程度である。	申請技術と同程度である。
維持管理性	向上	同程度	低下	従来技術と比較して耐摩耗性が向上しているため、塗替え回数が低減されることから補修までの期間が従来より長い。	申請技術と比べて耐摩耗性が劣るため、塗り替え回数が低減されず補修までの期間が短い。
その他	向上	同程度	低下	塗替え回数の低減により、交通量が多く施工が困難な場所では渋滞等による経済損失が改善する。	塗替え回数が従来と変わらないため、交通量が多く施工が困難な場所での作業者の負担が多く、安全性が低くなるほか渋滞等による経済損失が大きい。

技術名称：耐摩耗性路面標示材 ARライン

申請者名：株式会社キクテック西日本支店 広島営業所

■活用実績

発注者	県内件数	県外件数
広島県	0 件	—
その他公共機関	6 件	54 件
民間等	0 件	— 件

発注者	年度	公共工事名(事業名)
中国地方整備局	R5	令和4年度広島維持出張所管内区画線工事
中国地方整備局	R4	令和3年度広島維持出張所管内区画線第2工事
中国地方整備局	R3	令和3年度広島維持出張所管内区画線工事
広島高速道路公社	R3	広島高速道路維持修繕工事
広島高速道路公社	R2	広島高速道路維持修繕工事
広島市	R2	高揚可部線道路付属物その他工事(31-1)

■国土交通省(NETIS)への登録状況

申請地方整備局名	登録年月日	登録番号	評価(事前・事後)

■建設技術審査証明の発行状況

発行機関名	証明書発行年月日	証明書番号

■国及び都道府県等による技術的審査を受けている状況

・インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」第4回実証試験中(2022年9月29日)

■知的財産等

特許・実用新案		番号
特許	1. あり 2. 出願中 3. 出願予定 4. なし	
実用新案	1. あり 2. 出願中 3. 出願予定 4. なし	

■当該技術の課題と今後の改良予定

更なる耐久性向上に向けた改良